



# ネパール・ミカの会

平成13年冬号 NO.15 11.25発行

ネパール・ミカの会 事務局 194-0035 町田市忠生2-5-36 こもれび堂内 tel 042-791-0602

## 本年の急激な変化と私達の立場

ネパール・ミカの会  
会長 斎藤 謹也



ネパール王宮内において、2001年6月1日におきたビレンドラ国王、王妃ご夫妻をはじめとした王族の悲劇に接し、どうなるか大変心配いたしました。マオイストの活動活発化も伝えられていましたが、7月のデウバ首相の就任に伴い、政府側とマオイストの間で和平交渉がすすめられるという報道後、その動静について、あまり新聞にでなくなっています。

ラマさんとの電話でも、首都は落ち着いているという報告でしたが、くわしい事はあまり分かりません。9月のニューヨークのテロによる襲撃以来、飛行機搭乗の不安、治安状況の不信などが何とな

く気持ちを暗くさせています。

ところで、我がミカの会では、郵政事業庁のボランティア貯金配分団体としての決定を受け、本年2校の校舎建設が、今秋はじまりました。これで9校となります。

図書、備品贈呈奨学金の決定なども、早めに決めて行かねばなりません。

あらためて、11月18日-25日まで中間調査をし（斎藤、今村）明年までの完成や贈答をしたいと考えています。治安状況等も含め報告を後日申し上げます。

ネパールの白き神々の座ヒマラヤに会える事。子ども達、人々の美しいひとみに会える事は、どの会員の皆様にも共通した願いかと思えます。「めとめ」を実際に合わせる事を願って、是非明年3月春頃の校舎完成式に出席する事をメインにした旅にご参加頂こう、いまから心の準備をお願いしておきたいと思えます。

バザー等募金活動（相模原、町田、横浜、江戸川等々）にご協力有り難うございました。社会情勢は急激に変化していますが、私達は変わること、姿勢を正してネパールの風土と人々を愛する気持ちを失う事なく、ゆったりと活動を続けていきたいと考えています。厳しいこの時期こそ私共の真価が問われているのだと思えます。気持ちを引き締めて、前に向かって歩み続けましょう。

秋になって各地のイベントが目白押しに続いた。江戸川チャリティーバザーを皮切りに、相模原国際交流フェスティバル、今年も斎藤会長、加藤副会長が開催に向けて尽力された、まちだ夢広場国際ボランティア祭、職業能力開発総合大学学祭バザー、そして横浜国際協力まつりを締めくくりに会員の皆さんは奔走された。

幸いにラマさんへ購入依頼した民芸品もタイミングよく到着し店頭を賑わし、好調に売上げ伸ばし最終の横浜会場には何も残らない状況でご苦労をかけた。

各会場には販売上手の女性軍が連日遠路を通して大きな成果をあげた頂いたが主婦としての家事を遣り繰りとご家族のご協力に支えられたものと感謝したい。本当にご苦労さまでした。

イベントのたびに感じていたが募金箱に善意の支援を頂いた際のお礼の言葉にいつも戸惑い、適切な表現が見当たらないでいた。支援の額は様々だがその行為の結果がネパールでどの程度学校建設に寄与するのかを理解してもらふ表現が出来ないだろうか。

ちなみに校舎建設用レンガの単価は  $2.65Rs = ¥4.37$ 。

100円の募金が23個のレンガになる。「100円玉で缶ジュースは買えませんがネパールに建設する小学校のレンガ23個も買えます……」と。

今年も国際ボランティア貯金から2886千円の給付金を受けることができ、現在シリ・アジアリ小学校、シリ・ヤナトラハ・ハイスクールの7教室と2職員室の建設ラマさんの奮闘により進行しています。この給付金も大変多くの方々の善意からによるものです。現在通常郵便貯金の年平均金利0.02%で1年間の平均残高が10万円の場合の発生利息は20円と僅か、ここから所得税3円(15%)、地方税1円(5%)が課税され、税引き後利子額は16円となり、ボランティア貯金への寄附割合の90%占める20%とすると寄附金額は3円。実に10万円の元金で3円である。では今年の給付金2886千円の元金は実に962億円の莫大な額になる。仮に口座平均預金残高を500万円と仮定すると19240口座の方々の貴重な善意を受けていることになる。多くの方々の寄附金、イベント等での利益、ボランティア貯金の給付金、また物品の提供など実に多くの方々の善意を受けてのネパール教育支援活動をさせてもらっていることに、責任の重さと大きな喜びを感じるとともに、より効率的な運用に知恵と工夫の必要性を痛感させられたシーズンであった。

責任とはResponsibility(反応する)であり、知った知識に何らかの行動を起こすことと認識して今後の会の活動に参画してゆきたい。



恒例となった「さがみはら国際交流フェスティバル2001」は、10月21日「こんにちは、であれば友だち」をテーマに、さがみはら国際交流ラウンジ・神奈川国際学生会館・大野北公民館を会場にして、中国・韓国などのアジアをはじめとする国際的なボランティア団体、留学生や在日外国人との交流、民族音楽・舞踊など多彩な顔ぶれで開催されました。

わがミカの会は、例年どおりチャイ・ネパーリジャガの食バザー、ネパール民芸品などの物販、教育支援報告写真の展示で参加しました。

心配された天気は曇りがちながらもまずまずのお祭り日和で、多くの人出を期待しましたが、出店場所が大野公民館裏駐車場のためか期待ほどでなく、チャイやネパーリジャガは完売したものの、会員女性陣の懸命な努力にもかかわらず昨年とほぼ同額の売上で、残念ながら売上増はなりませんでした。



このような会員の献身的な活動姿勢は、会員相互の結束の強さによるものと感じ入り、私も頑張らなければと気持ちを新たにしております。

写真展は公民館3階ロビーでパネル2枚に18枚を展示することが出来ました。

展示写真を見て、子供たちはもとより山好きの人たちも、ミカの会の活動を理解してくれる人が多く、励ましの言葉とともに募金箱への献金も少なくありませんでした。

そのなかでも「ネパールの子供たちは、このように貧しい学校生活をしているのよ！あなたたちは、日本の学校で勉強できて本当に幸せなんだから、あれもほしい、これもほしいは贅沢ですよ！」と子供たちに言って聞かせていたお母さんの言葉が印象的でした。

午後、小川勇夫相模原市長が見えられ、今村副会長の展示写真の説明、会の活動実績や活動方針などの説明を熱心に聞いておられました。

今年のフェスティバルは、運営スタッフの指示が徹底されておらず、予約済みにも拘らず講習室でのネパーリジャガの下ごしらえが大変遅れてしまったり、担当スタッフの所在が不明のため、撤収時の連絡が出来なかったりの不手際があり、反省会で改善を厳しく申し入れる事にしました。

担当者としまでも会の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

## 若返るぞ！！ 能開大バザー

加藤 雅子

色づいた樹々のさきには丹沢の山々が望め、目の前の小高い芝生の広場には子供達が手作りの凧に歓声をあげている。

能開大でのバザーは昨年と同じく気持ちの良い会場で開催された。

一日目はあいにく午後より雨となったが、二日目はくっきり天高い秋空に恵まれた。人出もまあまあで数少ないネパール民芸品と皆で自宅から持ち寄ってきた品々でなんとか賑やかになった。写真パネルも多くの方に足を止めて関心を持って見ていただけたと思います。閉店時には完売状態でもっと民芸品を中心に

今回は中野さん不在のため「チャイ」は中止せざるを得ませんでした。来年は「チャイ」と人手があれば「ネパール・ジャガ」もぜひやってみたいとの参加者の意見でした。会員の方のご協力でなんとか中野さんの代役をすることができました。ありがとうございました。

## 夢広場バザー 粉倒記(フントウキ)

齋藤 美江子

9月の例会で突然夢広場の世話役に指名され内心ドキッとした。幸い山内さん、掛川さんも一緒に役を引き受けてくださってちょっと安心したが.....。私は生来、気に病むタチでとくに組織での活動が大の苦手。人に物事を頼むくらいなら一人でやってしまった方が楽なのだがそうもいかない。ここで何はともあれ一番の機能を発揮するのはやはり“車”である。私が免許さえ持っていればなあ.....。でも仮に持っていたとしても、あちこちぶつけるか、周囲の車から怒鳴られるのが関の山だ。今年は腰痛がひどく暫くバザーなどから離れていたため、飲食関係のアレコレがどうもよく分からない。今まで和田さんや松浦さんに頼りすぎていたツケもまわってきた。それでも次ぎの例会と相模原のバザー参加によって凡そのメドがつき、初めての会場「ぼっぼ町田」の下見なども済ませると大分落ちついてきた。ラマさんからの民芸品が無事届いたのも嬉しかったし、大谷さん、山内さん、掛川さんの協力も大きな力だ。



目的がはっきりすると人は予想以上に力を発揮するものだが、その辺りもどうも曖昧だった。ネパールの子どものために！そして私自身がバザーを楽しもう！この気持ちが支えとなりやや貧弱な体力でも何とか乗りきることができたように思う。当日は午後から雨になってしまい残念だったが、チャイ、ネパールジャガとも早々に完売し、売上はともかく参加者ひとりひとりが精いっぱいアイデアや力を出して下さって楽しくできたことが何より嬉しかった。ご協力ありがとうございました。

## 横浜国際協力まつり2001

松浦 陽子

11/10(土)11/11(日)の2日間、産業貿易センタービル1階・9階にて横浜国際協力まつり2001が開かれました。今年のテーマは「つながっているんだ！私と世界」ということで、9階では基調講演「国境を越えて届いたLARA物資」を皮切りに、興味深い内容の各種セミナーやシンポジウムが開かれ、私達は1階の物販スペース、アジアン通りに民芸品を並べ写真を展示しました。

初日は雨降りで、やはり人は少なめでした。今年はイベントの舞台が見える位置で販売出来たので、舞踊やら音楽など結構楽しめて嬉しかったです。2日目はお天気に恵まれましたが、市民マラソンがあ

身内での販売が多かったように思われました。通りではなくビルの中ということもありますが、今年はアジアン通りという周囲が同じ様な民芸品を売るグループばかりで、特色が出しにくく、目立たない点、バザーには不利だと思いました。来年に向けて、まつりの実行委員会には一考頂きたい課題です。又、反省点として、バザー続きで民芸品が乏しくなり急遽ネパール・バザー口から仕入れた為、バザー品の事ばかりに気を取られて、初日、夢の記・入会案内等の資料を用意するのを忘れてしまい、せっかく来て下さった方達には申し訳なく、本当に残念に思いました。



## 郵政省ボランティア貯金交付金額決定

2001年6月22日付けで交付が決定いたしました。総額¥2,88,600.です。

低金利の中、私達の活動を高く評価され想像以上の交付を受けることとなりました、

今年度対象となる学校は2校でシリ・アジアリ小学校、シリ・ハジ・ヤナトゥラハ・ハイスクールです。善意の貴重な資金をより効果的に使うよう、皆さんの英知を結集しましょう。

町田郵便局にて斎藤会長が局長よりボランティア預金交付金を受け取りました。

責任の重さを感じる一瞬です。



## 事務局会計からの報告

## バザー収支報告書

名称；相模原国際交流フェスティバル

日時；2001年10月21日（日）

場所；大野北公民館裏駐車場・3階展示場

担当者名；岩田・青沼

協力者名；和田・加藤（雅）・小林（公）・井上夫妻・斎藤（美）・松浦・斎藤（謹）大谷・中野片岡

但し、民芸品は先にネパールより一括購入し、各バザーに分割しておりますので、正確な利益は出せません。ご了承下さい。

収入の部		支出の部		収益金	
品目	売上	募金	品目	経費	
募金箱		¥4,630	じゃが芋10kg	¥1,218	
バザー売上	¥34,800		紙コップ紅茶	¥3,882	
民芸品売上	¥26,680		砂糖牛乳他	¥1,667	
			ガスコンロ	¥2,000	
			寄付	¥500	
集計	¥61,480	¥4,630		¥9,267	¥56,843

名称：夢広場

日時：2001年11月3日（土）

場所：まちの駅ぽっぽ町田イベント会場

担当者名：斎藤（美）・山内・掛川

協力者名：大谷・加藤（末）・浜崎・小林（公）・松浦・後藤・福田・片岡・今村夫妻・井上夫妻  
斎藤（謹）

収入の部		支出の部		収益金	
品目	売上	募金	品目	経費	
募金箱		¥3,372	出店料	¥1,500	
バザー売上	¥31,000		テント使用料	¥3,000	
民芸品売上			香辛料	¥630	
チャイジャガイ	¥18,380		牛乳6本	¥1,089	
			カセットボンベ	¥298	
集計	¥49,380	¥3,372		¥6,517	¥46,235

名称：職業能力開発大学バザー

日時：2001年11月3日（土）-4日（日）

場所：職業能力開発大学

担当者名：加藤（雅）

協力者名：小林（一）・青沼・大谷・掛川・浜崎・松浦

収入の部		支出の部		収益金	
品目	売上	募金	品目	経費	
募金箱		¥12,886			
バザー売上					
民芸品売上	¥30,650				
集計	¥30,650	¥12,886		¥0	¥43,536

名称：横浜国際協力まつり2001

日時：2001年11月10日（土）-11日（日）

場所：産業貿易センタービル1階9階

担当者名：加藤（末）・浜崎・松浦

協力者名：大谷・青沼・山下・今村（旭）





# 天空の舞いととの遭遇

## Nepal in Japan

2001年12月22日（土） 午後2時 午後5時30分（2回公演）

会 場：町田市民フォーラム大ホール

チケット代：2,000円

ネパール民俗舞踊の発表会です。ミカの会会員も出演します。

ネパールの優雅で華麗な舞踊を楽しんで下さい。



## 2001町田発国際ボランティア祭 第4回夢広場開催

2001年11月3日・文化の日ぼっぼ町田イベント広場で第4回夢広場が開催されました。事情で準備期間が充分とれなかった事、会場が東急広場からぼっぼ町田に変更になった事、11月3日は行事が重なっているなど、実行委員会の苦労も例年以上のものがありません。更に追い打ちをかけるように予算の縮小がありました。

この多くの困難に出店者一同協力しあい当日を迎えることになりました。週間予報は雨！午後2時頃よりポツリ、ポツリ覚悟していたせいか恨みもなし。早朝の準備、駐車場、エレベーターの問題、ゴミそして雨対策と多くの課題が比較的スムーズに進みました。一部日本語表示だけで海外の方の理解を得られなかった反省はありますが、結果楽しい一日を過ごすことが出来ました。

11月14日6時30分より国際フォーラムで反省会がありました。是非来年に向け新たなスタートをきりたいと思います。皆さん本当にご苦労さまでした。綺麗にそうじされた会場を見て、参加の皆さんの善意と配慮に感動するとともに改めて一緒に活動出来ることを誇りに思います。

事務局は市民フォーラム4F町田国際協会内  
tel 042-722-4260 fax 042-732-1898  
mail-mifnet@mb.infoweb.ne.jp

### 「ゆめひろば」のホームページ開設決定

常設のホームページが年内に開設されます。  
町田市内のボランティア団体のネットワークづくりを目指します。

## 年末チャチティーバザー&コンサート

2001年12月16日(日) AM10:00-PM4:00

会場:「まちの駅ぼっぼ町田」イベント広場

## 12月例会及び忘年会

2001年12月16日(日) PM6:00-PM8:00

会場:十兵衛 tel 042-720-0251 あさひ銀行斜め前

会費:3000円プラス飲み物代

出席者は準備の都合も有りますので下記までご連絡下さい。

大谷 042-726-1762

和田 042-791-0148

例年12月は高原書店のバザーが恒例でしたが、本年は夢広場の会場「まちの駅ぼっぼ町田」イベント広場にてチャリティーバザーを開催致します。

世界の平和を願う諸グループと、ガイン(ネパールで楽器を造り演奏しながら生計を立てている民)という名で演奏活動をされている佐藤さんを中心に、相模原で五色塾という教育活動をされている小川ブリギッテさん(スイス)をゲストにお招きしたコンサートも予定しております。

## インターネットってなに?

もともと軍事用に考えられたシステムといえますが、現在、政治、経済、文化、教育などあらゆる部門で必要不可欠なデータ情報システムになっています。

難しい話は別にして、分かりやすい例をご紹介します。

パソコンを使用するインターネットはまずパソコン本体とインターネットの世界を繋ぐ電話回線、CATV,光ファイバーなどで構成されます。パソコンは最近の機種は100%インターネット接続が可能で機種を選びません。プロバイダーと呼ばれるインターネット接続業者に繋ぐ為のシステムは選択が可能です。最近はADSLとよばれる普通のアナログ回線を使用した高速で安いシステムがおすすめです。CATVも選択肢になります。常時接続(時間制限ナシ)で月額3000円から5000円といったところでしょう。パソコンと通信手段これだけで準備万端です。メールやインターネット上の画面を自由に見ることが可能です。

我がミカの会の活動情報、世界中のあらゆる情報が貴方のパソコンに表示されます。お買い物や天気予報、ニュースほとんどの分野は網羅されています。

少し慣れたらご自身のホームページを作られては如何でしょう。平均年齢の高いミカの会ですが、おそれずに挑戦してみませんか???

希望者には親切丁寧にご指導いたします。これもボランティア!!

ミカの会のホームページ

<http://www.ssr.co.jp/mika>



ヒマラヤを常時写しているサイト、ネパール王国の公式サイト  
ボランティア活動のサイトなどなどネパール関係だけでも膨大な量の  
情報があります。是非皆さんもトライしてみてください。

#### 【編集後記】

私事で申し訳ありませんが、事業所の移転の為発行が送れたことをお詫び申し上げます。さて、アメリカの同時多発テロ、ネパールの王室事件、狂牛病など悲惨な事件が頻発しています。アフガニスタンの難民問題など人道に関わる事に少しでも力になればと思います。地球の民族が平等に平和になることは永遠に不可能なんでしょうか？

S.K